



DEPUIS 1837

de VENOGE
CHAMPAGNE

2022秋 限定リリース

ドゥ・ヴノージュ ルイ15世 (戴冠300年記念) 1996

de Venoge Louis XV (300eme Anniversaire du Sacre)

商品コード
12291

希望小売価格(税別)

¥80,000

JAN 3291690589563

- ◆ シリアルナンバー入り (全生産量 限定5000本)
- ◆ フランス/ シャンパーニュAOC
- ◆ シャルドネ50%/ピノ・ノワール50%
- ◆ グランクリュ100%
ピノ・ノワール: ヴェルズネイ/アンボネイ/マイイ/ブジー
シャルドネ: クラマン/メニル・シュール・オジェ/シュイイ/アヴィズ

- ◆ 一番搾り果汁のみをステンレスタンク発酵・熟成、
瓶内熟成期間最低120ヶ月のトップキュヴェ。

300年記念はすべてデゴルジュマン2022年6月

Alc.12.0%



ENTRÉE DU SECOND SERVICE AU FESTIN ROYAL DONNÉ APRÈS LE SACRÉ DE LOUIS XV
MARTIN Pierre-Denis, dit le Jeune © Photo RMN - Grand Palais (Château de Versailles) / Gérard Blot

ドゥ・ヴノージュCEO ジル・ドゥ・ラ・バステイエール氏より



今年2022年は、シャンパーニュの歴史にとって重要な存在であるルイ15世の戴冠から300年という節目の年です。ルイ15世(当時12歳)の戴冠式は1722年10月25日に執り行われ、その戴冠式晩餐会において、泡のあるワイン、スパークリング・シャンパーニュ6000本が供されました。シャンパーニュが初めて公式に認められた瞬間です。その後1728年、18歳のルイ15世はシャンパーニュを瓶詰めした状態で運搬することを許可しました。当時、白ワインは瓶詰めした状態で輸送が許されておらず、樽で取り引きされていました。この決定は、瓶内で発酵させるシャンパーニュの確立にとっても重要で、これがシャンパーニュの始まりです。その翌年最初のシャンパーニュ・メゾンが設立されました。

ブルボン王朝の時代、フランス国王の戴冠式はランスの大聖堂で行われていました。ルイ15世の戴冠とその後のトー宮殿(Palais du Tau)での晩餐会から300年の今年、ルイ15世の名を冠するトップキュヴェを持つ我々は「ドゥ・ヴノージュのルイ15世」にスポットを当てるプロジェクトを企画しました。それが、1928年とともに20世紀最高と並び称される「1996年ヴィンテージ」をルイ15世の戴冠300年記念として特別にリリースすることです。

この歴史上特別な時を記念するキュヴェのボトルは、1722年の戴冠式晩餐会でワインを供するのに使われた、現在残る唯一の瓶を入念に調べ、デザインしたものです。ボトル首元のエンブレムは、当時の瓶に刻まれていたランスの町の紋章です。ラベルには戴冠式で人々に配られた記念メダルを配しました。極めてすぐれた質のミレジメであると同時に、素晴らしい歴史を示すコレクターアイテムとも言えます。

ドゥ・ヴノージュのカラフェ型ボトルのフォルムも、当時のボトルから着想を得たものです。瓶の首が長いのは、給仕する人が王族に敬意を示し、距離を保ちながらワインを注ぐことができるからです。1722年の晩餐会のシャンパーニュボトルはあくまでも給仕のためであり、ワインがその瓶の中で熟成していたわけではありません。当時のワインは木樽で熟成させていたので、発泡性ではありませんが、現代のそれとは随分異なります。今のような製法でシャンパーニュができるようになるのは後世、もっと強固なガラス瓶を造ることができるようになってからです。

1996年はブドウの酸と糖度のバランスが完璧だった年で、若すぎると酸が立ち、熟成には長い時間を要します。「ルイ15世 1996」は26年が経過し、洗練されたバランスを見せてきています。これからも素晴らしい熟成を遂げるでしょう。英国の評論家ジェームズ・サックリングは先月の試飲で98ポイントを付けました。

インタビュー
2022年9月

〈輸入元〉

ヴィレッジ・セラーズ株式会社

〒935-0056 富山県氷見市上田上野 6-5

Village Cellars
www.village-cellars.co.jp

E-mail: wine@village-cellars.co.jp

TEL: 0766-72-8680 FAX: 0766-72-8681

(2022年11月)